

広報 ずらんの里

2014年 7月号 No. 160

発行者

〒869-5161
八代市葭牟田町435番地
特別養護老人ホームずらんの里
Tel 0965-39-7511
Fax 0965-39-7512
施設長 福田道子

日本舞踊慰問

6月23日(月)に日本舞踊の慰問がありました。踊られたのは今井さんで、今年89歳になられる方です。年齢を感じさせない軽やかな舞を披露していただきました。

まず、きらびやかな着物で「博多夜船」「十三夜」と二曲続けて女踊りを披露され、衣装を変えておられる間にデイサービスの職員が「河内おとこ節」を踊りました。その後「大利根月夜」「筑豊一代」と二曲続けて男踊りを披露されました。



今井さんは病気を患われたようですが、それを乗り越え今でも日本舞踊を続けておられるそうで、最後に



真陰な表情で見られる重松マチエさん

利用者の皆さんにも「元気で長生きしましょう」と声をかけられました。

介護職員 上田有希

新入所者様紹介



西田 ミサヲ様

大正14年4月15日 89歳

『時折みせられる笑顔が素敵です。』



原 和子様

昭和5年8月13日 83歳

『お茶目な所があり楽しい方です。』

元気印シリーズ

今月は高植福一さん(69)を紹介いたします。

高植さんに「長生きの秘訣はなんですか?」と尋ねると「ご飯を食べる事」と堂々と話されています。その言葉通り三食いつも完食されています。中でもご家族の方が持つて来られたあんパンをパクリと満面を笑みを浮かべ美味しそうに食べられる姿が印象的です。

また笑顔がとても素敵な方



で私達職員は癒されています。居室には、孫さんの写真が飾ってあり成長を楽しみにされています。面会に来られた時はとても可愛がっておられます。これからも元気に長生きして下さい。

介護職員 小川雄二

広報誌における写真や記事は個人情報保護法に基づき本人およびご家族の承諾のうえ掲載しています。

職員紹介

～五年たった今～

今日はすずらんの里に就職して満5年経過した職員を紹介します。



1階入所棟 上田有希

【趣味】

よさこいを踊る事と漫画を読むことです。

【休日の過ごし方】

母と出掛けるか、家でコロコロって過ごしています。

【仕事をする上で大変だと感じること】

仕事をする上での優先順位を考えて行動したり、利用者さんの状態などを把握して対応することがです。

【これから抱負】

広報委員としてこれからも読みやすい記事を考えていきたいと思っています。また、現状より利用者さんにより良い介護が提供できるように他の職員と考えていきたいと思っています。

祝

～7月の誕生者～

園田 ヨシノ様
(T 7.7.10 96歳)

前田 ミズエ様
(T 15.7.8 88歳)

本藤 テルヨ様
(S 4.7.13 85歳)

童謡連手鞠 熊本支部



『童謡連手鞠』は山口県宇部市を拠点におくよさこいチームです。誰でも聞いた事のある童謡を演舞で表現しています。3年前に熊本支部が立ち上がり、11名で活動しており、すずらんの里からも7名が加入しています。これまでに大きな大会や八代地域での祭り、イベントに参加してきました。

現在まで「よさこい手鞠唄」「手鞠の数え唄」「通り唄」を披露してきました。

7月には新曲のお披露目もあり現在猛特訓中です。

今までとは違った童謡連手鞠をお楽しみ下さい。



(新曲に向けての練習風景)

芽がでた

母の日より

母の日に吉本トシ子さん(79)ご家族の方より四つ葉のクローバーの種がプレゼントされました。この種をお花好きの職員が植えついに芽をだしました。



この写真は6月8日(日)に撮影したものです。現在は中庭で育てられています。

吉本さんに四つ葉のクローバーを見せると、とても喜ばれていました。成長がとても楽しみです。幸せがきますように。